コースコード：HP-H61N1S
税込価格：209,000円 (税抜価格：190,000円)
日数：3日間

ここに注目!!

デジタルトランスフォーメーション・シミュレーション・ワークショップを行います。この演習では、競争の激しい航空業界で低迷する企業が、生き残りをかけてデジタルトランスフォーメーションに挑みます。ゲーム感覚で楽しみながら、講義で学習した内容を定着させ、さらに深堀することができます。試験対策と実務の両方に効果があります。

当トレーニングは、日本ヒューレット・パッカード合同会社(HPE)主催クラスへのご案内となります。
※トレーニング名：ITIL® 4ファンデーション＜試験バウチャー付＞
DXワークショップ編～ライブオンライン研修

HPE教育サービスのITIL4ファンデーションには、3つの種類があります。
ご都合に合わせてお選びください。講義内容はどれも同じです。
・ITIL4®ファンデーション カーレース・ワークショップ編
・ITIL®4ファンデーション DXワークショップ編 (本トレーニング)
・ITIL4®ファンデーション 速習2日間

【AXELOSの公式プラクティスガイド(日本語版)付き]
プラクティスガイドは実務者が最も知りたい現場で役立つ詳細な資料ですが、AXELOSの有料サブスクリプションサービスでのみ入手可能で、日本語化の予定はありません。
HPE教育サービスではこれを独自に日本語に翻訳、PeopleCertの認定を取得いたしました。HPE教育サービスだけの特典として、本トレーニングのテキストに付録としてお付けします。
合計で約200ページの、以下のプラクティスガイドがテキストに添付されます。
・サービスデスク
・インシデント管理
・変更実現
・継続的改善
・サービス要求管理
・サービスレベル管理
・問題管理

受講対象者

このトレーニングはこのような方におすすめです。

・ITILを初めて使用する方で、ITIL4フレームワークの基本的な概要を習得したい方
・ITIL4とサービスマネジメントの概念を適用して、顧客にとっての価値を創造したい方
・ITIL4の資格を取得したい方
・ビジネスマネージャ、ビジネスプロセスオーナー、IT組織とやり取りするビジネスパーソン
・その他、ITサービスのスピード、品質、およびコストの改善に関心のある方

前提条件/前提知識

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

コンピュータの初歩的な知識があることが望ましいですが、必須ではありません

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

・サービスマネジメントの4つの側面を理解し、それらをバランスよく使用して価値を創造するための方法を説明する
・サービスバリューシステム（SVS）を理解し、SVSがどのようにビジネスと共同して価値を創造するかを説明する
・サービスバリューチェーンを理解し、実装する
・ITIL® 4ファンデーション認定試験の準備と受験に必要な知識を習得する

アウトライン

サービスマネジメントの主な概念と定義

価値、およびプロバイダと顧客による共同での価値創造

製品とサービス

組織、サービスプロバイダ、サービス消費者、その他の利害関係者

サービス関係

サービスマネジメントの4つの側面

組織と人材

情報とテクノロジー

パートナーとサプライヤ

バリューストリームとプロセス

ITILサービスバリューシステム（SVS）

従うべき原則

サービスバリューチェーン

ガバナンス

ITILマネジメントプラクティス

継続的改善

サービスバリューチェーン

- 計画
- 改善
- エンゲージ
- 設計および移行
- 取得/構築
- 提供およびサポート

ITILマネジメントプラクティス
以下のプラクティスの概要

- 情報セキュリティ管理
- 関係管理
- サプライヤ管理
- IT資産管理
- モニタリングおよびイベント管理
- リリース管理
- サービス構成管理
- 展開管理
- 継続的改善
- 変更実現
- インシデント管理
- 問題管理
- サービス要求管理
- サービスデスク
- サービスレベル管理
- 可用性管理
- キャパシティおよびパフォーマンス管理

サービス継続性管理

ポートフォリオ管理

サービス・カタログ管理

以下のプラクティスの詳細

継続的改善

変更実現

インシデント管理

問題管理

サービス要求管理

サービスデスク

サービスレベル管理

ITIL 4 ファンデーションの認定試験対策

※コース内容は、予告なく変更されることがございます。

※ITIL® は AXELOS Limited の登録商標であり、AXELOS Limited
の許可のもとに使用されています。すべての権利は留保されています。

【実習/演習】

競争の激しい航空業界で低迷する企業が生き残りをかけてデジタルトランスフォーメーション(DX)に挑みます。バーチャル・シングルプレイヤー・シミュレーションにより、楽しみながら体験学習していただけます。ITILの推奨するプラクティスがDXにどのように役立つかが実感できます。

受講生は、各自Webブラウザでシミュレーションのサイトにアクセスし、ツールを操作してサービスマネジメントの改善を体験します。

この演習では、次のような概念を活用します。

・ITIL従うべき原則

・サービスデスク

・インシデント管理

・問題管理

・可用性管理

・サービス構成管理

・変更実現

・ナレッジ管理

・測定および報告

・リリース管理

・展開管理

・ソフトウェア開発および管理

・継続的改善

・アジャイル

・テスト駆動開発

・ピアレビュー

・継続的インテグレーション

・継続的展開

・バリューストリーム・マップ

・単体テストのカバー率

・マイクロサービスアーキテクチャ

・その他

シミュレーションのWebサイトの言語は英語ですが、日本語マニュアルがあるのでどなたでも無理なく操作できます。

シミュレーションの動作環境：

【ブラウザ】

以下のブラウザの最新バージョンに最適化されています

・Chrome

・Firefox

以下のブラウザでも動作するとされていますが、なるべくChromeかFirefoxをご使用ください

・Safari

・Microsoft Edge

【インターネットのスピード】

シミュレーションは、すべての計算と戦略の実装が参加者のマシンではなくSXPサーバーで完了するように設計されています。これにより、データ転送が最小限に抑えられるため、必要なインターネット速度が最小限に抑えられます。ただし、ユーザのブロードバンド速度は10Mpbs以上にすることをお勧めします。